４古方位・月の異名・歴史的かなづかい

１　例にならって、次の方位を示す①～⑦の漢字をひらがな（現代かなづかい）に直して、（　）に記せ。また、それぞれの漢字が示す方位を、図の中の記号（ａ～ｈ）で［　］に答えよ。

例　申＝（　　さる　　）［　ｆ　］

①　戌＝（　　　　　　）［　　　］

②　未＝（　　　　　　）［　　　］

③　辰＝（　　　　　　）［　　　］

④　丑＝（　　　　　　）［　　　］

⑤　寅＝（　　　　　　）［　　　］

⑥　巳＝（　　　　　　）［　　　］

⑦　亥＝（　　　　　　）［　　　］

２　次の各月の異名を後から選び、記号で答えよ。また、それぞれの読み方を現代かなづかいで答えよ。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 冬 |  |  | 秋 |  |  | 夏 |  |  | 春 |  |  | 季節 |
| 十二月 | 十一月 | 十月 | 九月 | 八月 | 七月 | 六月 | 五月 | 四月 | 三月 | 二月 | 一月 | 月 |
| 師走 |  |  |  |  | 文月 |  |  | 卯月 |  |  | 睦月 | 月の異名 |
| しわす |  |  |  |  | ふみづき・ふづき |  |  | うづき |  |  | むつき | 読　み |

ア　皐月　　　イ　霜月

ウ　如月　　　エ　葉月

オ　長月　　　カ　弥生

キ　神無月　　ク　水無月

３　歴史的かなづかいの読み方には次のような原則がある。よく確認したうえで、①〜⑩の古語の読み方を現代かなづかいで答えよ。

⑴ａ　「ゐ・ゑ・を」は「い・え・お」と読む。

　ｂ　「ぢ・づ」は「じ・ず」と読む。

　ｃ　「くわ・ぐわ」は「か・が」と読む。

⑵ａ　語頭のハ行音は、そのままハ行音で読む。

　ｂ　語頭以外のハ行音は、ワ行音で読む。

⑶長音（のばす音）・音（ゃ・ゅ・ょ）で読む場合

　ａ　アウ（ａｕ）→オー（おう）

　ｂ　イウ（ｉｕ）→ユー（ゅう）

　ｃ　エウ（ｅｕ）→ヨー（ょう）

①　ゐる　　　（居る） （　　　　　　　　　）

②　ゑま　　　（絵馬） （　　　　　　　　　）

③　をかし （　　　　　　　　　）

④　くわんげん（管弦） （　　　　　　　　　）

⑤　もみぢ　　（紅葉） （　　　　　　　　　）

⑥　いにしヘ　（古） （　　　　　　　　　）

⑦　あうむ　　（鸚鵡） （　　　　　　　　　）

⑧　きうと　　（旧都） （　　　　　　　　　）

⑨　せうそく　（消息） （　　　　　　　　　）

⑩　あふぎ　　（扇） （　　　　　　　　　）

【解答】

１　①いぬ・ｇ　②ひつじ・ｅ　③たつ・ｃ　④うし・ａ

　　⑤とら・ｂ　⑥み・ｄ　⑦い・ｈ

２　二月＝ウ・きさらぎ　　三月＝カ・やよい

　　五月＝ア・さつき　　六月＝ク・みなづき

　　八月＝エ・はづき　　九月＝オ・ながつき

　　十月＝キ・かんなづき（かみなづき）　十一月＝イ・しもつき

３　①いる　　　②えま　　③おかし　　④かんげん　　⑤もみじ

　　⑥いにしえ　⑦おうむ　⑧きゅうと　⑨しょうそく　⑩おうぎ